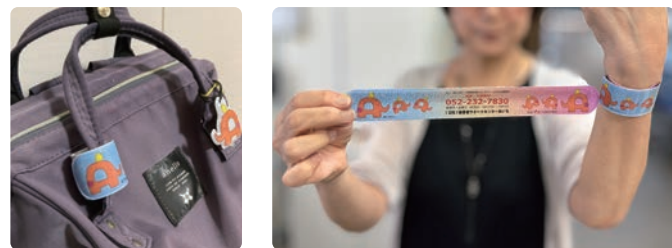


タックルバンドで交通安全

あいポートのマスコットキャラクター『あいちゃん』が今回はタックルバンドになりました!!主に「命の大切さを学ぶ教室」を聴講していただいた生徒さんにお配りします。反射材使用のタックルバンドが「交通事故防止のお役に立てたらと思います。」



電話相談

052-232-7830

月曜日～金曜日/10:00～16:00
祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く

時間外はこちら：全国共通ナビダイヤル

0570-783-554

7:30～22:00 年末年始(12/29～1/3)を除く
※被害者支援センターの開設時間内はお住いのエリアの被害者支援センターにつながります。

編集後記

今月の表紙にご協力いただいた、西尾市出身の画家、齋藤吾朗氏は、日本人として初めて、ルーヴル美術館の「モナ・リザ」の公認模写を許された方です。模写を通じてモナ・リザがダ・ヴィンチの母、その背景が故郷と感じ、以来50年以上、故郷の命の色、赤を基調に、風土、歴史、伝承、人々など身近な題材を描き続けておられます。「糸に会う」と書く「絵」のおかげで色々な糸に会っています、住んでいる人たちに勇気を与えたいという気持ちをいつも持っています、とのことでした。

被害者支援活動に必要な、皆様からのご寄付も、たくさんの糸に導かれ、繋がって、広がっていきます。途切れない支援を行うため、今後も、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

「齋藤吾朗アトリエ」 <https://goroh-saitoh.com/>



表紙を飾る写真など、提供していただける方は、事務局 ☎052-232-7834までご連絡ください。

被害の相談に迷ったら…

愛知県犯罪被害者支援総合サイト

自治体や公的団体、専門家などの団体の窓口を中心に、被害者の不安や、悩みを少しでも減らし、解決へ導いていくことができるよう作られたのが、「愛知県犯罪被害者支援総合サイト」です。支援団体の連絡先や支援内容などを、総合的にご案内しています。被害に遭って、どこに、何を相談すればいいのかわからない、途方に暮れている方々の手助けになることを願います。

<https://www.shien-aichi.jp/>



賛助会員随時募集中!

あいポート賛助会員ご入会

- 個人(一口) 10,000円/年
- 法人(一口) 50,000円/年

寄付はいくらからでも

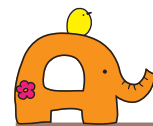
事務局(052-232-7834)もしくは下記ホームページでお申し出ください。

ご寄付は下記口座まで、ATMからお振込いただけます。

金融機関名	三菱UFJ銀行
支店名	愛知県庁出張所
預金種目	普通
口座番号	1133138
口座名	運用財産口
フリガナ	社)被害者サポートセンターあい シヤ)ヒガイシャサポートセンターアイチ

※ATMご利用で、振込手数料はかかりません。

第40号
令和6年8月発行



あいポートNews

愛知県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 被害者サポートセンターあい



表紙:「あしあと」1997年 油彩 F200号 齋藤吾朗氏(詳細は編集後記に)

新理事ごあいさつ

トヨタ自動車株式会社 植松 良太 氏



はじめまして。この度、小林前理事の後任として理事を拝命しました、トヨタ自動車株式会社総務部の植松と申します。本年2月14日の臨時総会で理事にご選任いただき以降、関係者の皆様、この被害者サポートセンターあいの活動を支え、けん引していらっしゃる姿に心を打たれています。それぞれの皆さんが、被害者の皆様に寄り添う心、そして高い専門性を持ち寄り、時には厳しい議論をしつつ、一つ一つの判断と行動を積み重ねている。こうした活動が「犯罪被害者、および、そのご遺族に

対して精神的な苦悩を和らげ、平穏な生活の回復を図る」という本センターの設立目的の実現に向けた力になっていると考えています。私も、微力ながら少しでもお役にたてるよう努力して参りたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



「あいポートNews」発行所

〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目14番21号 TEL:052-232-7834 FAX:052-232-7835

公益社団法人 被害者サポートセンターあい (愛称:あいポート)



あいポートホームページ
<https://www.higai7830.or.jp/>



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

あいポートの愛称は、「あい(愛)」という「ポート(港)」に支援を必要とする人々が気軽に集い、心のよりどころになって欲しいという意味が込められています。

総会の開催

令和6年3月臨時総会にて、令和6年度の事業計画・予算が、6月の定時社員総会にて、令和5年度事業報告・決算が承認されました。



令和5年度の事業結果（抜粋）

●支援活動員募集養成事業

名古屋市受託事業の犯罪被害者等支援入門・ステップアップ講座受講者から3名を新規採用。犯罪被害者相談経験者（警察OB）を2名採用した。



入門講座受講風景

支援活動員への研修会を46回実施した。（新人研修、法廷研修、ロールプレイング研修等）また、全国被害者支援ネットワーク主催の研修会等に参加した。

●広報啓発活動事業

あいポートの活動を周知してもらうため、地下鉄ホーム柵のポスター掲示、各種団体と協働して広報資料を配布、募金活動を実施した。令和6年度は、地下鉄ホーム柵と名古屋駅中央コンコース桜通口方面に設置された大型LEDビジョンでの広報も行います。



公共交通機関における広報

警察署・学校と共働して犯罪被害者ご遺族による講演「命の大切さを学ぶ教室」を、県下中学校、高校にて26回、企業等での講話を4回実施、被害者等が置かれている現状や心情の理解、支援の重要性を訴えた。



「命の大切さを学ぶ教室」豊明高校にて

●財務状況

令和6年度予算		令和5年度決算	
科目	予算額	科目	決算額
収入の部		収入の部	
事業活動収入		事業活動収入	
会費	9,070,000	会費	9,390,000
補助金・助成金等	19,670,000	補助金・助成金等	16,472,505
寄付金	2,728,000	寄付金	4,092,920
雑収入	1,000	雑収入	396
収入計	31,469,000	収入計	29,955,821
支出の部		支出の部	
事業活動支出		事業活動支出	
相談支援事業費	12,408,000	相談支援事業費	11,551,695
支援員養成事業費	3,107,000	支援員養成事業費	3,530,304
調査研究事業費	7,896,000	調査研究事業費	2,998,702
広報啓発事業費	5,185,000	広報啓発事業費	5,894,716
管理費	5,735,000	管理費	5,007,203
支出計	34,331,000	支出計	28,982,620
当期収支差額	△2,862,000	当期収支差額	973,201

●役員名簿

（令和6年6月14日現在）

役職	氏名	職業等
理事(会長) 代表理事	田中 清隆	弁護士
理事(副会長)	船橋 克明	愛知県医師会 理事
	植松 良太	トヨタ自動車株式会社 総務部担当部長
理 事	青木 宏允	日本信託警備株式会社 顧問
	岩井 恭利	あいポート 犯罪被害相談員
	宇田 幸生	弁護士
	梅田 重則	豊田東海警備株式会社 代表取締役
	小島 きぬ子	あいポート 支援活動委員長
	雑賀 正浩	弁護士
	杉岡 正典	愛知県臨床心理士会 理事
	豊島 半七	一宮商工会議所 会頭
	中西 和紀	臨床心理士
	長谷川 桂子	弁護士
蜂須賀 太郎	弁護士	
小池 勝孝	株式会社アクセルホールディング 顧問	
監 事	住田 正夫	弁護士
	安井 秀樹	税理士

正会員ご紹介（53名）順不同・敬称略

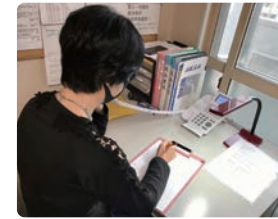
相羽 繁生	石原 勝成	西村 良子	本田 照清	豊島 半七	中村 実	横山 雄一	白柳 大仁	岩月 幹雄
相羽 康人	小林 真哉	花井 弘光	高橋 広	中野 博三	大崎 園生	長谷川 桂子	小玉 寿仁	植松 良太
蔭山 英順	鈴木 眞悟	舟橋 國博	金田 直孝	宮尾 紘司	梅田 重則	船橋 克明	神谷 誠	長谷川 いつみ
神野 吾郎	高倉 昌司	雑賀 正浩	鶴飼 昌治	住田 正夫	宇田 幸生	小島 きぬ子	安井 秀樹	蜂須賀 太郎
大澤 良夫	田口 竜也	森田 美弥子	中西 和紀	西岡 良洋	殿村 忠彦	田中 清隆	長田 和徳	小池 勝孝
近藤 弘行	中原 晋一	岩井 恭利	青木 宏允	榊原 卓三	山岡 輝久	杉岡 正典	小林 正利	



支援の現場から

vol.3

前号に続いて、電話相談のエキスパートの相談員Sさんから寄稿していただきました。



早いもので被害者サポートセンターあいちで電話相談員をさせていただいて、20年近く経ちました。平穏な生活を送っていた、何の落ち度もない人々が突然犯罪被害にあい、もがき苦しむ、そんなことがあって良いわけがない!との思いで相談員を続けております。

受話器を耳につけた瞬間から相談者とのマンツーマンでの対話が始まります。勇気を持って電話をかけてくださった貴重な時間です。自分の何気ない言葉が逆に被害者の方を傷つけていないか等、緊張の連続ではありますが、「人の心を癒せるのは人の温かい心」をモットーに、一言一句、気持ちを込めて聴こうとつとめています。そして、かけていただいた1本の電話から、志を同じくする、信頼する仲間たちにバトンが渡り、更なる支援につながった時、一人の相談員として無上の喜びを感じます。

「犯罪被害者等支援を考える講座」を豊橋市で開催!

豊橋駅JR・名鉄改札内付近にて告知します。



犯罪の被害に遭うという事は他人事ではありません。この講座は犯罪被害者やそのご家族を取り巻くさまざまな問題を理解し、自分たちにできる事は何か、という市民レベルの「犯罪被害者支援」について考えていただくための、無料の公開講座です。お近くの方は、是非ご参加ください。令和6年10月28日(月)～11月3日(日)まで、豊橋駅構内にてポスターによる告知をいたします。

日時 令和6年11月22日(金)午後1:30～4:00
会場 豊橋市公会堂 豊橋市八町通り二丁目22番地
講師 NPO法人犯罪被害当事者ネットワーク緒あしず
代表 青木聡子氏
公益社団法人被害者サポートセンターあいち
支援活動委員長 小島きぬ子
～そのほか、歌のステージなど予定しています～

ハートフルステーション・あいちの広報

「ハートフルステーション・あいち」は一宮市の大雄会病院の中にある、性犯罪・性暴力被害のワンストップセンターで、あいポートの相談員が愛知県警と業務を担っています。

一宮市主催「リバーサイドフェスティバル」と、チアフルママ主催「旬の家族フェスティバル」に参加して

5月3日(祝)一宮市が主催した「リバーサイドフェスティバル」において一宮署のテント横で来場者の皆さんに、チラシや手作りの広報グッズを配りながら性犯罪に遭わないように注意喚起し、性犯罪被害の相談窓口であるハートフルステーション・あいちの広報をしました。広報資料を受け取った女性は「性暴力や性被害のことについては、マスコミなどで取り上げられ見かけることがあります。うちは男の子ですが、身近に相談窓口があって心強く思います」と話されました。

5月26日(日)一宮市尾西市民会館にて大雄会病院の皆さんと共に、女性支援・子育て支援の市民活動団体チアフルママが主催する「旬の家族フェス」に参加しました。大雄会病院と合同ブースで実施したことで、ハートフルステーション・あいちが病院内に設置されていることを広く周知でき、病院スタッフとの連携も深まりました。

